

文書館 教材活用史料詳細カード 21

請求番号	—	文書番号	—	年代	江戸末期—明治初期
史料名	tsulunós 動画「文書館収蔵史料でみる 群馬県ができるまで」				
形態	動画	複製	あり・なし (DVD)		
備考	YouTube (群馬県公式チャンネル「tsulunós (ツルノス)」) にて公開中の 12 分 35 秒の動画。ネット環境がなくとも、DVD で貸出可能。				
史料概要	<ul style="list-style-type: none"> ・本館収蔵の身近な郷土に関する史料から、明治期に廃藩置県を経て成立した本県の歴史を理解することで、江戸時代の藩政から廃藩置県、新たな行政区画への変遷を視覚的に読み解くことができる。 ・構成は上野国諸藩の確認→廃藩置県→第一次群馬県成立→群馬県から熊谷県へ→第二次群馬県の成立→群馬県の成立まとめ。 ・動画中の活用史料については、別添の一覧表のとおり。(個別に利用が可能) 				
指導要領 (内容)と の関連	<小 社> (2)-ア-(ケ) 明治維新と近代化 <中 歴> C-(1)-ア-(イ) 明治維新と近代国家の形成				
活 用 例					
活用単元	明治維新と近代国家の形成				
活用場面	<ul style="list-style-type: none"> ・近代化政策(廃藩置県)の内容がわかる史料として、導入またはまとめる場面で活用。 				
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・明治政府による近代化政策である廃藩置県の内容を導入やまとめる場面において、郷土(本県)の成り立ちを追いながら、その過程を視覚的に読み取ることができる。内容は文字史料が中心であるが、各時期の県域を示す地図や簡略化した解説により、テンポよく成立の過程を見ることができる。授業のねらいや深度により、一度ですべてを視聴せず、各時期で細かく区切る活用することも効果的と考える。 				
予想される生徒児童の反応など	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な郷土の史料を活用し、郷土の成り立ちを理解することで、明治政府による近代化政策をより身近な歴史的事象として捉えることができると考える。本県特有の県域(鶴の形)に目を向けるなどで、近代化の施策や変遷に興味関心を持たせることができ、郷土への愛着や学習意欲の向上に繋がると考えられる。 				

史料画像 裏面参照

YouTube (群馬県公式チャンネル「tsulunos (ツルノス)」)

「文書館収蔵史料でみる 群馬県ができるまで」 12:35

サムネイル画像



動画部分

